

# 平成 27 年度白馬村第 5 次総合計画策定 今後のスケジュールについて（案）

今後の計画の策定にあたっては、村と村民の協働による計画策定を進め、計画に基づいて村民の主体的な活動が進んでいくことを重点目標とする。

## （１）基本構想の策定

### 1. ヒアリング調査

まちのキーマン、事業者、活動家等を対象に、ヒアリング調査を実施する。ヒアリングでは暮らしの中で感じる村の課題や悩み、資源のほか合宿型ワークショップへの参加可否、感触をつかむ

期間：11月～12月

（ヒアリング調査は10～20件程度、各1時間程度を想定）

内容：関係機関、団体の発掘調査

ヒアリング依頼、日程調整、調査の実施

対象：市民活動団体、まちのキーマン、事業者など

ねらい：人材発掘と、村民目線の暮らしの課題、資源調査



### 2. 短期集中ビジョンづくりキャンプ

ヒアリング対象者や計画策定に興味のある村民、村外に今住んでいる I・U ターンの可能性のある村外在住者、高校生、行政職員で1泊2日程度、村内の宿泊施設を使ってキャンプ形式で行う。



ポイント：集中して行い、寝食をともにすることで、参加者同士のつながりが生まれ、計画策定後の活動づくりにつながる。自己紹介、村の課題抽出からはじまり、主に計画の基本構想部分にあたる今後の白馬村のビジョンや将来像について重点的に話し合う。

期間：1月下旬、1泊2日または2泊3日を想定

（合宿型ではなく計3日間のワークショップの形も想定する）

内容：総合計画の基本構想へとつながる内容のWS

対象：ヒアリング対象者、行政職員、一般公募（一般村民、高校生、大学生、移住者、外国人など）

広報：11月から呼びかけ、話し合いの雰囲気を知ってもらうキックオフイベントも検討する

ねらい：基本構想の策定にむけた意見出し、村民提案の施作、事業の検討

上記のキャンプ結果及び役場内での検討作業（前期計画の評価・見直し等）を通じて、基本構想案を策定する。

### **3. パブリックコメント**

基本構想案についてパブリックコメントを募集する。

期間：2月中旬から3月上旬

⇒3月議会での議決

## **(2) 基本計画の策定**

### **基本計画策定にあたっての住民参加の強化**

10月に実施した住民ミニキャンプ（集団インタビュー）において、計画策定に対する住民参加の希望が強く寄せられたことから、特に住民生活に大きくかかわる施策の基礎となる基本計画の策定について、住民参加を強化する。

具体的には基本構想策定後、来年度にかけて住民参加型ワークショップを開催し、地域の実情に即し、かつ村民の主体的な取り組みの指針となる基本計画を取りまとめることを検討する。